

臨床研究の実施に関するお知らせ

【研究課題名】

胃 ESD 後のセカンドルック内視鏡の有用性について

【研究の目的】

早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)を受けられた患者さんを対象にデータを解析することにより、後出血のリスクを評価し今後の予防に役立てることを目的とします。

【対象となる患者さん】

2003 年から 2017 年までに当院消化器内科にて早期胃癌に対し ESD を行った患者さんが対象となります。

【利用する診療情報】

年齢、性別、身長、体重、既往症、処方薬剤、検査結果(血液検査、病理検査など)、治療内容、入院期間など。

【研究期間】

研究期間は医の倫理委員会の承認及び病院長の許可後から 2017 年 12 月 31 日までとなります。

【個人情報の取り扱いについて】

患者さんを特定できる個人情報は厳重に管理し、個人が特定されないよう匿名化した上でデータ収集、解析を行ないます。この研究の成果は学会や医学雑誌などで発表されることがありますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。また、この研究は国の定めた指針に従い、当院の医の倫理委員会の審査・承認および病院長の許可を得て実施しております。

【研究担当者および連絡先】

この研究に関してご質問がある場合や、対象となる方でご自身のデータが研究に利用されることにご了承頂けない場合は、お手数ですが下記の連絡先までお問合せ下さい。

田附興風会医学研究所北野病院 消化器センター内科

研究担当者 山内淳嗣

〒530-8480 大阪府大阪市北区扇町 2-4-20

TEL 06-6312-1221 FAX 06-6361-0588